

第5号 2010年6月29日号

# JICAガーナ・ソニー連携ニュースター ワールドカップ・パブリックビューイング

## はじめに

### 目次

はじめに

先週末のできごと

26日@フンタード

エイズ予防啓発活動

PV(ガーナ vs アメリカ合衆国)

27日@ンカーヴィエ

エイズ予防啓発活動

PV(イングランド vs ドイツ)

今後の予定

## JICA& Sony Public Viewing in Ghana: Football against HIV & AIDS

26日(土)の決勝リーグ第1戦ではアメリカを延長の末下し、初のベスト8。アフリカの誇りと希望を背負い快進撃は続きます。

27日(日)ドイツ vs イングランド戦では、イングランドによる幻のゴール(ゴールが入ったが、審判の誤審によるノーゴール)があり、44年前のドイツ vs イギリス戦を彷彿させました。

(南口)

## 先週末のできごと

エイズ予防啓発活動  
& PV

@フンタード

### 決勝リーグ(ガーナ vs アメリカ合衆国)

数々の専門家の予想を裏切って(!)予選リーグを順調に勝ち進んだガーナの決勝リーグ第1戦は6月26日(土)アメリカ合衆国と行われました。盛り上がること間違いなしのこの日のイベントはアシャンティ州ベクワイ郡のフンタードというコミュニティで開催。

地元小学生によるサッカー大会あり、HIV感染リスクに関するクイズあり、相撲大会あり、ダンス劇ありの盛りだくさんな内容で、「楽しみながら知識やスキルを身につける」というエデュテイメント(Edutainment: Education(啓発教育)と Entertainment(エンターテイメント)を掛け合わせた造語)としてバランスの取れたプログラム構成で、W杯パブリック・ビューイング開始前からフンタードは大いに盛り上がりました。

そして待ちに待ったガーナ決勝リーグ初戦。アシャンティの人々は気性が荒く感情表現が豊かなことで知られています。パスが通ったり、シュートしたり、ファウルがあったり、そのたび毎に体全体で思いを表現します。ガーナ得点の瞬間は皆走り回ってダンスをしながら喜びを分かち合いました。会場の盛り上がりにつられて、通りを流していたタクシーなども会場に乗りつけ、観戦に参加、一番多いときで会場には約1300人が集まりガーナを応援しました。

この日1日で、HIV抗体検査は男性61名、女性82名の計143名が受検、40代女性1名が陽性反応を示しました。コンドームの売れ行きも順調で合計1296個の男性用コンドームが配布されました。

(企画調査員 山口)



イベントを企画・運営した松尾・山影隊員





この郡には松尾詩子隊員(20/2 次隊 エイズ対策)と山影美和隊員(21/1 次隊 エイズ対策)が活動しており、今回はこの2人が地元ボランティアと共に企画、準備を行いました。関係者の息がぴったり合い、それぞれがそれぞれの役割をきちんと果たしており、すべてのプログラムが順調に進みました。「今回中心となって活動してくれた地元 NGO の代表フィリップが、コミュニティとの連絡役を一手に引き受けてくれて本当に助かりました。彼は今朝4時から走り回っていて、今日のために買った新しい靴やイベントTシャツに着替える時間もなかったんです。」「私たちのカウンターパートが本当に協力的で、部下に指示を出すだけでなく、すべてが順調に進んでいるか自分の目で確認してくれるのがありがたいです。いろいろありましたが、ガーナも勝ったし、本当に大成功にいろいろありましたが、ガーナも勝ったし、本当に大成功に終わって良かったです。」と2人は口を揃えます。当のフィリップ氏(地元 NGO「YouNet」代表)は「本当に忙しかったが、イベントが大成功に終わり、コミュニティの人々が喜んでくれて嬉しい。がんばった甲斐があった。」と語ってくれました

アフリカ各国が次々と予選敗退した今、ガーナ・ブラック・スターズがアフリカ唯一の希望の星、アフリカ全土のバックアップを得てこのまま順調に勝ち進むことを祈るばかりです。

(企画調査員 山口)

## エイズ予防啓発活動 & PV @ンカヴィエ

### 決勝リーグ(イングランド vs ドイツ)

6月27日(日)のイベントは、アシャンティ州州都クマシから車で約45分走ったところにあるンカウエという町で行われました。この日のパブリック・ビューイングでは午後の試合を見せる予定だったため、イベントプログラムは早朝から始まりました。

朝7時からコミュニティのクリーンアップ、そして町をプラスバンドと練り歩き、プラカードを持ってピラを配りながらイベントを宣伝するマーチングに続き、地元ユースチームによるサッカー大会が行われました。サッカー大会は4チームが戦い、白熱の試合となりました。優勝チームにはソニーから新素材ボール「Join the Team!」が贈呈され、メンバーは大喜びでした。



ボールを贈呈するソニーの中西さん



その後のプログラムはパブリック・ビューイング会場である教会前で行われる予定でしたが、教会の礼拝が長引き、13時までプログラムを行えない状況となってしまいました。13時から開会式が始まり、郡役所、JICA、ソニー、PPAGの挨拶の合間に、ダンスショーが織り込まれ、HIV陽性者によるHIV抗体検査受検を奨励するメッセージの後、パブリック・ビューイングが開始されました。



前日がガーナの決勝リーグ第1戦で盛り上がりすぎたためか、日曜日の午後というあまり多くの人が出かけないタイミングだったためか、集客は少なく350人程度でしたが、一方でHIV抗体検査はその約半数の154名(男性69名、女性85名)が受検し、成功を収めました。陽性反応は10代を含む3名の女性に生まれました。コンドームの売れ行きもよく、864個が配布されました。

(企画調査員 山口)

## W杯結果と予定

### 2010年6月

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 2010年7月

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

[6月]

13日(日) Akosombo  
 15日(火) Apeguso  
 18日(金) Ayenyah  
 19日(土) Koforidua  
 Asikasu  
 21日(月) Kusi  
 23日(水) Atuobikrom  
 24日(木) Akoase  
 26日(土) Huntado  
 27日(日) Nkawie  
 29日(火) Betiako

ガーナ vs セルビア [1-0]  
 ブラジル vs 北朝鮮 [2-1]  
 イングランド vs アルジェリア [0-0]  
 ガーナ vs オーストラリア [1-1]  
 カメルーン vs デンマーク [1-2]  
 スペイン vs ホンデュラス  
 ガーナ vs ドイツ [0-1]  
 日本 vs デンマーク [3-1]  
 ガーナ vs 米国 [2-1]  
 イングランド vs ドイツ [1-4]  
 スペイン vs ポルトガル

[7月]

2日(金) Moglaa 準々決勝(ガーナ vs ウルグアイ)  
 3日(土) Tamale 準々決勝(ドイツ vs アルゼンチン)  
 Bunglumg 準々決勝(パラグアイ vs 西・葡の勝者)  
 6日(火) Mbanayii 準決勝(ガーナ?? vs 蘭・ブラジルの勝者)  
 7日(水) Nwodua 準決勝  
 10日(土) Ajumako 3位決定戦  
 11日(日) Agona Swedru 決勝

## 編集後記

26日の夜はOsuに行き、道端でガーナ vs アメリカ戦のPVを観戦しました。延長戦のゴールの瞬間は、沢山のガーナ人が道路に走り出し、感極まって私も一緒に走りました。喜びを「走る」ことで表現することは最高でした。是非皆さんもガーナ vs ウルグアイ戦でガーナゴール時には走っててください！

次回は、いよいよ準々決勝ですね！皆さん、ガーナカラーを身につけて、応援しましょう！（南口）